

平成17年度第4回国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨(案)

1. 日時・場所：平成17年10月25日(火)10:00~12:00

環境省第2会議室

2. 出席者：

(検討会委員)：森田委員、高橋委員、田中委員、箱崎委員、花岡委員、山里委員、横山(尚)委員、横山(裕)委員

(環境省)：環境保健部長、企画課長、調査官、環境リスク評価室長、国立公園課長ほか

(オブザーバー)：茨城県、茨城県神栖市

3. 議事概要

(1) 議題1「神栖市における地下水モニタリング結果(7月・8月)について」

事務局より資料3、資料4及び資料5に基づき、神栖市における地下水モニタリング結果等について報告を行った。A井戸近傍地域では、地下水のD P A Aの濃度は低下傾向にあるが、これが南東90m地点で発見されたコンクリート様の塊の除去による効果と言えるかどうかは、引き続きモニタリングを継続した上で判断すべきと考えられることが報告された。検討委員より、地下水モニタリングの実測値とシミュレーションを結びつけることや、地下深部にある高濃度のD P A Aの地下水がどこへ流れるのか検討するよう提案があった。

(2) 議題2「神栖市における汚染メカニズム解明調査の今後の進め方について」

事務局より資料6に基づき、神栖市における汚染メカニズム解明調査の今後の進め方について説明を行った。A Bトラックを含む広域的な地下水汚染シミュレーションや追加的な地歴調査等の結果を踏まえ、年度末を目途に一定の取りまとめを行う旨の説明を行った。今後の進め方については基本的に了承され、調査の実施にあたっては委員からの助言を踏まえて実施することとなった。

(3) 議題3「B/C事案及び新規事案の環境調査結果について」

事務局より資料7に基づき、10事案のうち、残りの5事案(米沢市、千葉市、阿波島、大久野島、都城市)の環境調査等の説明を行い、基本的に了承された。大久野島の事案については、今後の対応方針について総合調査検討会で今後議論するべきとの意見があった。

(4) その他

事務局より資料8に基づき大久野島で発見された不審物の調査結果について、資料9に基づき習志野における環境調査の状況について、それぞれ説明を行った。